

## 【別紙】

「本件申立てに至った経緯」

昭和54年、〇〇学校を卒業致しました。その後、美容室に勤務し、借金も無く、堅実に暮らしておりました。

平成5年2月、△□と結婚致しました。その後、平成7年に長男を出産し、順調な家庭生活を送っていました。

### ① 最初の借り入れについて

平成7年10月、家電店に行った際、買い物をするのに便利だと店員に勧められ、ジャックズカードを作成致しました。2～3万円の買い物をしておりましたが、収入の範囲で返済はできておりました。

### ② 債務が増えていった原因

平成10年に長女が誕生し、これを機に夫名義でマンションを購入致しました。車のローンも残っていた為、頭金もローンを組み、月々の返済は85,000円程でしたが、何とか頑張って支払っていけるとおりました。

平成14年12月頃、中古のマンションを購入した為、自宅のトイレと風呂場の配管が老朽化で壊れてしまい、余裕は無かったのですが、その工事の為にまた借金を増やしてしまいました。

平成14年頃、実父が癌になり、入院することになりました。2年近く闘病生活を続けた間、介護やお見舞いに来てくれた親戚への対応で仕事を休むようになりました。その後、平成16年7月に他界した際、葬儀や実家の後片付けに追われ退職致しました。再就職するまでの2ヶ月間、親戚への対応や四十九日法要などで何かと出費がかさみ、借り入れも増えていきました。

平成15年6月、「カードをお持ちの方は3時間駐車場無料」ということでオーエムジーカードを作成致しました。駐車場が無料であるということで作成し、使用する気持ちは無かったのですが、ちょうどその頃、夫の会社の業績が悪化し、収入も激減した為、月末にお金が無くなると食料品等をカード払いするようになりました。

平成17年3月頃、子供も大きくなり、個人の部屋が欲しいと強くせがまれ、和室を洋室にリフォームして子供部屋を作りました。今考えれば、子供の為とはいえ、安易なことをしたと心から反省致しております。

平成19年5月、気付けば債務の総額は200万円の程に膨れ上がってしまいました。このままでは自転車操業の繰り返しで社会に多大な迷惑がかかってしまうと思い、破産手続きをする決意を致しました。

また、夫も400万円の負債を背負い、破産を申し立てました。

現在は、平成20年1月に自宅を売却し、アパートで慎ましく生活しております。

長年にわたる私の考えの甘さ、弱さで生活の建て直しができず、債権者の皆様にはご迷惑をお掛けして大変申し訳なく思い、深く反省しております。

今後は決して借金をすることなく、堅実に人生をやり直していく決意を固めましたので、人生再建の機会を与えてくださいますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。